

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

無病息災を願って



2月3日養護のユニットでは、節分の豆まきを行いました。ユニットの窓から中庭にいる鬼に向かって、大きな声で「鬼は外！福は内！」と大豆をぶつ

け邪気払いを行いました。みなさん勢いよく豆を投げており、「あんなに投げたら鬼がかわいそうだな」と鬼に扮した職員を心配する利用者もいました。豆まきのあとは利用者みんなで豆やおやつを食べ、今年一年の無病息災をお祈りしました。「これで福が舞い込んでくるね」「今年も一年健康で過ごせますように」と楽しそうに話されていました。昼食には太巻き、いなり寿司、茶わん蒸しが提供され、節分らしいメニューを喜んで食べられていました。



〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等についてのお願い

当施設では、1月24日(月)より緊急時を除く入居者様への**面会並びに外出・外泊を禁止**

とさせて頂いております。御家族の皆様には何かと御心配並びに御心労をおかけしておりますが、当施設としましては、「警戒ステージ1」になるまで

は対面での面会は行わない事としております。尚、LINE面会については、通常通り予約の受付をしております。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力を宜しくお願ひ致します。

**感染症拡大防止に
ご協力ください**



新型コロナワクチン追加接種

利用者・職員を対象とした新型コロナウイルスワクチンの3回目予防接種が2月2日～2月16日の期間で、5グループに分けて実施しました。利用者は「痛くないよ」「今回も気が付かなかった」「もう終わったの」「やっぱり注射、痛かった」

「もう、部屋に戻ってもいいの？」と利用者の反応も人それぞれ個人差がありました。看護師・保健師が見守るなか何事もなく無事に完了しました。職員の中に

は、副作用での発熱や倦怠感、腕の痛み、リンパの腫れなどの症状が一番ありました。年明けからオミクロン株の猛威によって後志管内での感染者数もなかなか減少しない状況となっています。正確な情報・事実など・適切な予防を行い自分と周りの人を守るためにこまめな換気、手洗い、うがい、消毒。「感染しない・させない」ため職員一同、これからも徹底して感染予防に取り組んでいきます。



職員募集!!

～老人ホームと一緒に働きませんか？～

むつみ荘では、機能訓練指導員・看護師を募集しております。施設の仕事に興味のある方は、是非ご応募ください。一緒に働いてくれる方をお待ちしております。

●勤務時間●

- ・シフト制（パート勤務可）

●資格●

【機能訓練指導員（特養）】

- ・作業療法士、理学療法士、言語聴覚士 等

【看護師（特養）】

- ・正看護師 ・准看護師



＜連絡先＞

0135-65-2255（担当：高橋）

ユニットに彩りを

養護きらりユニットの利用者2名が育てている、胡蝶蘭とシクラメンの花が今年も鮮やかに咲きました。例年冬に咲いており、白の胡蝶蘭は今年で4度目です。花をみた利用者は「色が綺麗だね」「すごく立派だね」と好評です。



胡蝶蘭は水やりの加減が難しく、水をあげ過ぎると根が傷んでいます。

しまう為、水はけを良くするために土ではなくミズゴケに根を植えるなど、日々工夫をしながら育てています。花を育てるコツを「愛情を持って育てるのが大事。きれいに咲くんだよと花に声をかけてあげることで、綺麗で立派な花が咲いてくれる」と教えてくれました。「胡蝶蘭は手入れ次第で何度も咲く花なので、また咲いてくれるようにお世話を続けていきたい」と話されていました。

愛情を受けて育った花達は、利用者の生活に彩りを添えています。



施設長雑感

本年は例年に比べ降雪量が多く、除雪が進まず全国各地で交通機関が麻痺するなど厳しい冬をなっており、切に春の到来が待たれるところですが、このような中、先日まで北京で開催されていた2022冬季オリンピックでは、カーリングやジャンプを始め、多くの日本人選手の活躍が目立ち、冬季大会としては史上最も多くのメダリストが誕生し、多くの感動がもたらされました。また、3月4日からはパラリンピックが開催されますことから、引き続き、画面を通して、選手の皆さんの活躍を祈念しつつ、応援したいと考えております。しかしながら、一方で、本年1月から蔓延している「オミクロン株」については、毎日の新規感染者数の高止まりの状態が続いており、本施設といたしましても昨年度同様、最重点課題として「ソーシャルディスタンスの保持や三密の回避」の徹底はもとより、「患者発生時におけるゾーニング研修」の実施など、新型コロナウイルス感染症予防対策に全力で傾注しているところでありますので、ご家族並びに関係者の皆様におかれましては、今後ともご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、本施設におきましては、泊村役場様並

びに茅沼診療所様から協力を得ながら、利用者様及び職員への3回目のワクチン接種（ブースター接種）行いました。また、今回の接種期間内で接種が出来なかった方については、出来るだけ早急に接種できるよう進めて参りたいと考えているところです。

来月はいよいよ年度末を迎えることになりますが、3月3日の桃の節句にはじまり、卒業や入学、就職・転勤など、それぞれのライフステージにおける大きなイベントを迎える時節となり、「ひと」や「もの」などの移動が活発になることとなります。つきましては、3月6日まで「新型コロナウイルス感染症の蔓延防止等重点措置」期間となっておりますこと、また、後志管内でも多数の感染者が発生していることだから、ご家族並びに関係機関の皆様におかれましては、引き続きお身体にご自愛くださいますようお願い申し上げます。本施設といたしましても、安全で安心な施設運営に鋭意努力して参いる所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



泊村老人ホームむつみ荘
施設長 高橋 英俊